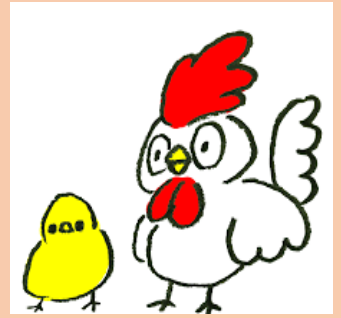


# JANNET



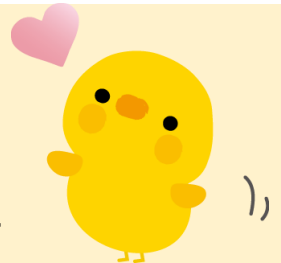
Promoting social participation,  
“Torinokosanai” for Persons with Disabilities

〈JANNET研究会〉



## とりのこさないカフェ オープニングイベント

—さまざまな「とりのこさない」活動—



開催日：2022年2月19日（土） 13時 — 14時30分  
リモート開催（Zoom） ※情報保障付き

来年、設立30周年を迎えるJANNETは、2030年の「SDGs達成」をにらみ、CBR/CBIDや障害インクルーシブな社会を目指していきます。

今回のご登壇者さまからは、それぞれのお立場でご自身が実践している、「とりのこさない取り組み」についてご紹介いただきます。

一番好きな紅茶やコーヒーを片手に、あるいは家事の合間の“ながら聞き”でも構いませんので、肩ひじを張らずに、ごゆるりにご参加ください。皆様のご参加をお待ちしております。

### — プログラム —

- 13:00- 開会挨拶  
JANNET会長 清水直治氏
- 13:05- 【パラスポーツの立場から】  
フライングディスク選手 向井 幸治さま  
車いす陸上競技選手 正木 楓さま  
【学生の立場から】  
大阪府立大学 理学療法学部 川口 夏芽さん  
【現地ワーカーの立場から】  
日本キリスト教海外医療協力会 岩本 直美さま
- 13:50- クロストーク・意見交換  
14:30 閉会



JANNET

### — JANNET って? —

1993年に設立され、アジア太平洋およびその他の地域の途上国に対して、障害分野の国際協力を行っている民間の社会市民団体(CSO,NGO)のネットワークです。

ホームページ：<http://www.normanet.ne.jp/~jannet/>

## — お申込み —



# JANNET

障害分野NGO連絡会  
Japan NGO Network on Disabilities

以下のサイトよりお申し込みください。

URL : <https://www.normanet.ne.jp/~jannet/houkoku/2022/20220219/>

または、

お名前・ご所属・メールアドレス・

ご連絡先TEL・情報保障など必要事項を明記の上、

下記事務局のFAX、メール、またはTELにて、

お申込みください。

申し込みQRコード



お申し込み、お問合せ：JANNET事務局

電話03-5273-0601 FAX 03 - 5273 - 1523

E-mail : [kokusai@dinf.ne.jp](mailto:kokusai@dinf.ne.jp)

## 登壇者プロフィール

### ■川口 夏芽 (大阪府立大学理学療法学部)



大阪府立大学の3年生で理学療法学を専攻している。大学ではボッチャ部とAdapted Sports Clubに所属し、選手のサポートを行ったり、自らが選手としてボッチャを競技している。その他、ボッチャの大会に審判やボランティアとして参加したり、地域の小学校でボッチャ体験会を開いたりしている。また、東京2020パラリンピック大会ではボランティアとして参加した。

### ■向井 幸治 (フライングディスク選手)

先天性の聴覚障害。学生の頃は野球をしており、その経験を活かし、現在はフライングディスク競技の選手、そして審判員として活動している。2016年～2021年の6年連続、全国障害者スポーツ大会（2019年は台風18号により中止、2020年、2021年は、新型コロナウイルス感染拡大により中止）の横浜市フライングディスク競技代表選手に選出される。遠くに飛ばすディスタンス競技では60m飛ばす選手。



### ■正木 楓 (車いす陸上競技選手)

大学在学中の事故で脊髄を損傷、車いすの生活となる。2019年に参加した大会をきっかけに、パラ陸上と出会い、競技を始める。現在は、競技用車いす「レーサー」で様々な大会に出場。2021年に初めて出場した第40回記念大分国際車いすマラソンでは、ハーフマラソン女子の部で2位となる。2021年全国障害者スポーツ大会（三重県、新型コロナウイルス感染拡大により中止）の横浜市陸上競技代表選手に選出される。



### ■岩本 直美 (公益社団法人日本キリスト教海外医療協力会)

大津赤十字看護専門学校卒業後、地元の病院や福祉施設で障がい児療育に携わる。1993年にJOCSワーカーとして、バングラデシュ・ボグラ県のハンディキャップセンターで活動をスタートする。ロンドン大学地域主導型リハビリテーション修士号取得後、1999年にバングラデシュ・マイメンシン県に再赴任し、障害者コミュニティーセンターにて障害を持つ人々の自立援助やラルシュコミュニティ（知的な障がいのある者と障がいのない者が共に暮らす共同体）のリーダーとして活動を行った。

